

平野区ふれあい・ささえ愛アンケート調査ご協力をお願い

社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
平野区ふれあい・ささえ愛アンケート調査実行委員会

会長（実行委員長） 田中 智偉子

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、現在平野区では、4人に1人が65歳以上の高齢者であり、認知症高齢者の増加や核家族化等により、家族や暮らしのあり方が変化し、福祉ニーズが多様化しています。そこで、本会では、地区社会福祉協議会、連合振興町会、地域活動協議会と連携して、身近な地域におけるご近所同士の助けあい、支えあいによる福祉のまちづくりに役立てていくための基礎資料とするために、アンケート調査を実施させていただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

本アンケートは、平野区にお住いの全世帯の5%にあたる4,448世帯の方に、みなさまの日頃の暮らしの様子について、さまざま世帯の方におたずねするものです。日頃感じていることや、ご意見について、率直にご記入ください。

なお、本調査は、すべて無記名とし、回答が第3者に漏れたり、調査以外の目的に使用することはありません。調査の結果は、統計的な方法で処理いたします。調査内容については、報告書にまとめ、その概要を平野区社会福祉協議会のホームページ等でみなさまにお知らせいたします。

つきましては、お忙しい中、大変恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ぜひご回答にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年7月

1 調査票の書き方

詳しくは裏面「ご記入にあたってのお願い」をご覧ください。

2 返送期限

平成29年 月 日（ ）までに、同封の返送用封筒でお送りください。

3 調査に関するお問い合わせ

社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会

電 話 06-6795-2525 FAX 06-6795-2929

担 当 角田・阪井（かくだ・さかい）

【ご記入にあたってのお願い】

1 調査票について

こちらの調査票は、無記名で、本調査以外の目的に使用することはありません。

2 ご回答について

ご回答については、ご家族のことや、ご家族の暮らしがよくわかっている方にご記入をお願いします。

3 ご回答方法について

ご回答は、それぞれの質問について、あてはまる番号に○印をつけてください。

「その他」を選ばれた場合は、() 内にご記入ください。

お答えにくい項目については、お答えにならなくてもかまいません。

4 返送期限について

平成 29 年 月 日 () までに、ご回答いただき、ご返送をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

5 返送方法について

ご記入後は、同封しております返送用（緑色）の封筒に入れ、切手を貼らずに、封筒裏面のシールをはがし、封をしてポストへ投函していただきますよう、お願いいたします。

6 本調査に関するお問い合わせについて

本調査について、ご意見、ご質問等がございましたらお気軽に下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。

「問い合わせ先」

社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会

所在地 平野区平野東 2-1-30 平野区在宅サービスセンター内

電 話 06-6795-2525 F A X 06-6795-2929

担 当 角田・阪井（かくだ・さかい）

社会福祉協議会は、社会福祉法第 109 条に基づき、地域福祉の推進を図ることを目的とし、全国・都道府県・市町村単位に組織された民間団体です。

平野区では、各種の地域福祉活動や権利擁護・福祉サービス・相談活動、ボランティアや市民活動の支援など、平野区の地域特性をふまえ、創意工夫をこらした独自の活動を行っています。〈ホームページ〉 <http://hirano-kushakyo.or.jp>

調查項目

¹ 地域での生活についておたずねします。

問1 世帯主は、今の所に住んで何年になりますか。(1つに○印)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 5年未満 | 2 | 5年～10年未満 | 3 | 10年～20年未満 |
| 4 | 20年～30年未満 | 5 | 30年～40年未満 | 6 | 40年以上 |

問2 世帯主は、今お住まいの以前にはどこに住んでいましたか。(1つに○印)

- | | | | |
|---|------------------|---|------------------|
| 1 | 結婚して、現在の住所に住み始めた | 2 | 親の代から現在の住所に住んでいる |
| 3 | 平野区の同じ地域 | 4 | 平野区の他の地域 |
| 5 | 平野区以外の大阪市内 | 6 | 大阪府下の他の市町村 |
| 7 | 大阪府以外 | | |

問3-1 これからも今のところに住み続けたいですか。(1つに○印)

- 1 長く住み続けたい 2 当分は住み続けたい
3 できれば住み替えたい 4 すぐにでも住み替えたい
5 わからない

問3-2 上の問（問3-1）で、1または2を選んだ方におたずねします。

「住み続けたい」と思われる理由は何ですか。(3つまで○印)

- 1 長く住んでいて地域に愛着があるから
- 2 近所の人たちとのつきあいが気に入っているから
- 3 通勤や仕事に都合がよいから
- 4 家賃や住宅費用が手頃だから
- 5 学校や福祉・医療などの施設やサービスが整っているから
- 6 買い物などが便利だから
- 7 まわりの緑地や自然環境がよいから
- 8 その他（ ）

問3-3 上の問（問3-1）で、3または4を選んだ方におたずねします。

「住み替えたい」と思われる理由は何ですか。(3つまで○印)

- 1 通勤や仕事に不便だから
- 2 家賃や住宅費用が高いから
- 3 今の住宅の広さや設備に不満だから
- 4 近所の人たちとのつきあいが自分に合わないから
- 5 学校や福祉・医療などの施設やサービスが不十分だから
- 6 買い物などに不便だから
- 7 その他（ ）

問4 今住んでいる地域の環境について、何か不便を感じておられますか。（あてはまるもの全部に○印）

- | | | | |
|----|----------------|----|-----------------|
| 1 | バスなど公共交通が不便 | 2 | 買い物が不便 |
| 3 | 近くに医療機関がない | 4 | 近くに福祉施設・サービスがない |
| 5 | 近くに図書館・文化施設がない | 6 | 子どもの安全な遊び場がない |
| 7 | 段差・歩道が狭く歩きにくい | 8 | 交通量が多く、騒音がひどい |
| 9 | 公園など憩いの場が少ない | 10 | 近所づきあいが少ない |
| 11 | 防犯・治安に不安 | 12 | 火事や地震・災害への備えに不安 |
| 13 | その他（ ） | 14 | 特に不便を感じることはない |

問5 あなたやご家族は、近所の人たちとどのようなおつき合いをしていますか。
「いちばん深いつき合いをしている人」との関係について（1つに○印）

- 1 ほとんどつき合いがない
- 2 おもてで出会ったりすると、あいさつする程度
- 3 顔を合わせれば立ち話しをする程度
- 4 もらい物などのおすそ分けや、ちょっとした用事をお互いに頼み合える
- 5 特に用事がなくても訪問し合ったり、困りごとを相談し合ったりする

問6 友達や親戚の訪問は、どの程度ですか。（1つに○印）

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に2～3回程度
- 3 月に1～2回程度
- 4 年に数回程度
- 5 ほとんどない

問7 あなたやご家族が参加している地域の団体・サークルは何ですか。
（あてはまるもの全部に○印）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 町内会・自治会 | 2 女性会（婦人会） |
| 3 スポーツ・健康づくり団体・サークル | 4 農協（婦人部・女性部やサークルなど） |
| 5 趣味・学習・教養の会・サークル | 6 福祉ボランティア団体 |
| 7 老人クラブ | 8 その他のボランティア団体 |
| 9 PTA役員 | 10 社会・市民運動団体 |
| 11 同業者団体 | 12 生協など消費者団体 |
| 13 労働組合 | 14 信仰の集まり |
| 15 地域のまちづくり委員会・団体 | 16 NPO 法人の会員 |
| 17 その他の団体（ | |
| 18 なにも参加していない | |

問8 あなたは、この1年間に次の地域活動に参加したことがありますか。

（それぞれ1つに○印）

活 動 項 目	参加した ことが ある	参加して いない	これから 参加 したい
1 町内の清掃美化、リサイクルに関する活動	1	2	3
2 高齢者、障がい者など福祉に関する活動	1	2	3
3 自治会活動など地域の活性化に関する活動	1	2	3
4 登下校時の見守りなど交通安全に関する活動	1	2	3
5 防犯パトロールなど地域の安全に関する活動	1	2	3

6 芸術・文化またはスポーツ振興に関わる活動	1	2	3
7 特技や技能、職業経験などを活かした活動	1	2	3
8 バザーや募金活動	1	2	3
9 青少年の健全育成に関する活動（子ども会など）	1	2	3
10 公共施設（道路・公園・河川）での清掃美化活動	1	2	3
11 子育て支援に関する活動（子育てサークル等）	1	2	3
12 保健・健康づくりに関する活動	1	2	3
13 外国籍の人や子どもの学習に対する支援に関する活動	1	2	3
14 地域の祭事・伝統行事や親睦に関する活動	1	2	3
15 災害救済・防災に関する活動	1	2	3

問 9 阪神・淡路大震災や東日本大震災を機に、意識や価値観に変化がありましたか。（あてはまるもの全部に○印）

- 1 近隣住民との協力意識が強まった。
- 2 家族や友人との連帯意識が強まった。
- 3 地域のボランティア活動への参加意識が強まった。
- 4 何か社会のために役に立ちたいと思うようになった。
- 5 地震に備えて、家具などを固定するようになった。
- 6 災害に備えて、非常食を常備するようになった。
- 7 地域における防災についての取り組みに関心が強まった。
- 8 防災に際して近隣の手助けが必要な人の配慮を考えるようになった。
- 9 災害に際して避難場所の確認や連絡方法などを家族で話し合った。
- 10 その他（ ）
- 11 特にない

2 地域の福祉・保育サービスの利用についておたずねします

問 10 現在、同居しているご家族の中に、高齢者や障がい者などに対する「福祉サービス」、子どもさんに対する「保育・学童保育サービス」、「相談窓口サービス」を利用している方がいますか。（1つに○印）

- 1 いる → 問 11、12 へお進みください。
- 2 いない → 問 13 へお進みください。

問 11 現在、同居しているご家族の中で、福祉・保育・学童保育サービス、相談窓口サービスを利用している方は、世帯主から見てどなたですか。

(あてはまるもの全部に○印)

(※ご家族に福祉サービスを利用している方がおられる人のみお答えください。)

- | | | | |
|---------|-----------|-----|--------|
| 1 世帯主 | 2 配偶者 | 3 親 | 4 兄弟姉妹 |
| 5 子ども | 6 子どもの配偶者 | 7 孫 | |
| 8 その他 (|) | | |

問 12 現在、同居しているご家族の中に、利用している福祉・保育・学童保育サービス、相談窓口サービスは、次のうちどれですか。

(あてはまるもの全部に○印)

(※ご家族に福祉サービスを利用している方がおられる人のみお答えください。)

<高齢者福祉サービス>

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 1 ホームヘルプサービス | 2 デイサービス | 3 ショートステイ |
| 4 訪問看護 | 5 老人福祉センター | |
| 6 その他 (|) | |

<障がい者福祉サービス>

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| 1 ホームヘルプサービス | 2 デイサービス | 3 ショートステイ |
| 4 ガイドヘルパー | 5 通所授産施設 | 6 共同作業所 |
| 7 その他 (|) | |

<保育・学童保育サービス・障がい児福祉サービス>

- | | | |
|------------------|----------------|--------------|
| 1 保育所 | 2 昼間里親 | 3 子ども・子育てプラザ |
| 4 障がい児ホームヘルプサービス | 5 ショートステイ | |
| 6 学童クラブ事業 | 7 障がい児(母子)通園施設 | |
| 8 その他 (|) | |

<相談窓口サービス>

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 平野区役所(保健福祉センター) | 2 地域包括支援センター |
| 3 在宅サービスステーション | 4 障がい者相談支援センター |
| 5 こども相談センター | 6 平野区役所の子育て支援室 |
| 7 子育て支援センター(平野、喜連、長吉) | |
| 8 平野区・地区社会福祉協議会 | |
| 9 その他 (|) |

問 13 あなたやあなたの配偶者が高齢になったり、健康を害して動けなくなったりした時に、どのように生活しようと考えていますか。(1つに○印)

- | |
|--|
| 1 息子や娘にたよりたい |
| 2 兄弟・親戚にたよりたい |
| 3 老人ホームに入りたい |
| 4 病院に入りたい |
| 5 在宅介護サービスやボランティアを利用して、できるだけ在宅で自立して生活したい |
| 6 まだわからない |
| 7 その他 (|

問 14 隣近所に、高齢や病気、もしくは子育てなどで困っている方がいるとき、あなたやご家族がしてあげられることは何ですか。
(あてはまるもの全部に○印)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 話し相手 | 2 買い物の手伝い |
| 3 通院など外出の手伝い | 4 電球の取り換えなどの簡単な作業 |
| 5 安否確認の声かけや見守り | 6 食事作り・洗濯・掃除・ごみ出し |
| 7 お弁当の配食 | 8 短時間の子どもの預かり |
| 9 子育て・悩みごと相談 | 10 災害時の手助け |
| 11 その他() | |
| 12 特にない | |

問 15 あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域の人から手助けをしてほしいのは、次のうちどれですか。(あてはまるもの全部に○印)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 話し相手 | 2 買い物の手伝い |
| 3 通院など外出の手伝い | 4 電球の取り換えなどの簡単な作業 |
| 5 安否確認の声かけや見守り | 6 食事作り・洗濯・掃除・ごみ出し |
| 7 お弁当の配食 | 8 短時間の子どもの預かり |
| 9 子育て・悩みごと相談 | 10 災害時の手助け |
| 11 その他() | |
| 12 特にない | |

問 16 これからの地域福祉活動(住民参加型福祉のまちづくり活動)として期待したいものは何ですか。(あてはまるもの全部に○印)

- | | | |
|-------------------|---------------|--------------|
| 1 ふれあいサロン活動 | 2 見守り活動 | 3 声かけ活動 |
| 4 福祉に関する学習活動 | 5 世代間交流活動 | 6 子育て支援活動 |
| 7 会食・配食活動 | 8 健康づくりの活動 | 9 家事援助活動 |
| 10 気軽に集まる居場所づくり活動 | 11 外出支援活動 | 12 身近な相談支援活動 |
| 13 移送サービス活動 | 14 防災・災害時支援活動 | 15 防犯活動 |
| 16 その他() | | |
| 17 特にない | | |

³ **健康についておたずねします。**

問 17 世帯主の健康状態(日常生活を普通に送れる状態)は (1 つに○印)

- 1 非常に健康 2 まあ健康 3 弱い 4 非常に弱い

問 18 あなたや同居しているご家族の中で、医者にかかっている方がいますか。
(1 つに○印)

- 1 通院している 2 入院している 3 いない

問 19 医者にかかっている方がいる場合、世帯主から見て誰ですか。(あてはまるもの全部に○印)

- 1 世帯主 2 配偶者 3 父母 4 子ども 5 その他()

問 20 地域や職場で定期検診を受けていますか。(1 つに○印)

世帯主： 1 年に1回受けている 2 2～3年に1回受けている
3 3年以上受けていない

配偶者： 1 年に1回受けている 2 2～3年に1回受けている
3 3年以上受けていない 4 配偶者はいない

4 あなたやご家族についておたずねします。

問 21 世帯主の性別は (1 つに○印)

1 男性 2 女性 3 その他

問 22 世帯主の年齢は (1 つに○印)

1	20 歳未満	2	20 歳代	3	30 歳代	4	40 歳代
5	50 歳代	6	60 歳代	7	70 歳代	8	80 歳以上

問 23 同居している世帯は、あなたを含めて何人ですか。(1 つに○印)

1 自分1人 2 2人 3 3人 4 4人 5 5人 6 6人以上

問 24 同居している世帯の構成は、次のうちどれですか。(1 つに○印)

1	一人暮らし	2	あなた夫婦のみ	3	あなたと子ども
4	あなた夫婦と子ども	5	あなた夫婦と子ども夫婦	6	あなた夫婦と子ども夫婦と孫
7	親とあなた	8	親とあなた夫婦	9	親とあなた夫婦と子ども
10	その他（ ）				

問 25 現在、離れて暮らしているお子さんはいらっしゃいますか。(1 つに○印)

1 いる → 問 26. 27. 28. 29. へお進みください。
2 いない → 問 30. へお進みください。

問 26 離れて暮らしているお子さんの数は何人ですか。(1 つに○印)

(離れて暮らしているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください)

1 1人 2 2人 3 3人 4 4人 5 5人以上

問 27 離れて暮らしているお子さんの居住地はどこですか。(あてはまるもの全部に○印)

(※離れて暮らしているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください)

1 平野区内の同じ地域	2 平野区内の他の地域
3 平野区以外の大阪市内	4 大阪市以外の大阪府下の市町村
5 大阪府以外の近畿圏	6 近畿圏以外

問 28 離れて暮らしているお子さんが訪問して来る回数（全員で延べ）は次のうちどれですか。（1 つに○印）

（※離れて暮らしているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください）

- 1 ほとんど毎日 2 週に数回程度 3 月に数回程度 4 年に数回程度
5 ほとんど来ない

問 29 離れて暮らしているお子さんからくる電話やメール、手紙の回数（全員で延べ）は次のうちどれですか。（1 つに○印）

（※離れて暮らしているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください）

- 1 ほとんど毎日 2 週に数回程度 3 月に数回程度 4 年に数回程度
5 ほとんど来ない

5 お仕事についておたずねします。

問 30 世帯主の現在の職業は、次のうちどれですか。（1 つに○印）

- 1 自営業主 2 自営業の家族従事者 3 会社員・公務員（正規職員）
4 パート・アルバイト・フリーター・派遣職員・嘱託・日雇など（非正規職員）
5 会社団体役員・経営者 6 失業中 7 主婦・無職 8 年金生活者
9 その他（ ）

問 31 世帯主の現在の勤め先の住所は、次のうちどれですか。（1 つに○印）

- 1 自宅 2 平野区内 3 平野区以外の大阪市内
4 大阪市以外の大阪府下の市町村 5 大阪府以外の近畿圏
6 働いていない 7 その他（ ）

6 住宅についておたずねします。

問 32 お住まいの居住形態は、次のうちどれですか。（1 つに○印）

- 1 一戸建て持家 2 一戸建て借家 3 マンション持家
4 マンション借家 5 アパート借家 6 公営住宅（市営・府営）
7 公団住宅 8 社宅・官舎・寮
9 その他（ ）

問 33 お住まいについて不安や不満がありますか。

（あてはまるもの全部に○印）

- 1 老朽化が著しい 2 狭い・採光・通風がわるい 3 敷居などの段差が多い
4 自分の部屋がない 5 高齢者の部屋がない 6 子どもの部屋がない
7 ペットが飼えない 8 風呂・トイレが外にある 9 家賃・地代の負担が重い
10 ローン返済の負担が重い 11 更新がむずかしい 12 家賃・地代の値上げが心配
13 立ち退きを要求されている 14 風呂がない、台所・トイレが共同
15 その他（ ）
16 特にない

7 暮らしの様子についておたずねします。

問 34 あなたは現在の生活（収入・支出）をどのように感じていますか。
(1 つに○印)

- 1 とても苦しい 2 やや苦しい 3 ぎりぎり 4 ややゆとりがある 5 とてもゆとりがある

問 35 あなたは今の日常生活に満足していますか。(1 つに○印)

- 1 とても満足している 2 やや満足している 3 やや不満 4 とても不満

問 36 生活での困りごとや不安がありますか。(あてはまるもの全部に○印)

- | | | |
|-------------------|--------------------|----------------|
| 1 子育てや育児・しつけ | 2 子どもの教育 | 3 子どもの進学 |
| 4 子どもの就職 | 5 自分や家族の健康・病気 | 6 相談相手や友人がいない |
| 7 家族との関係 | 8 隣近所との関係 | 9 地域の治安のこと |
| 10 結婚問題(子ども、自分) | 11 家族の介護・福祉サービスのこと | |
| 12 災害時の備え | 13 営業・仕事や就労のこと | 14 クレジット・ローン返済 |
| 15 自分の時間がとれない | 16 生活費が足りない | 17 金銭や財産の管理のこと |
| 18 医療保険・年金など将来の生活 | 19 家族の団らんの時間が少ない | |
| 20 その他() | | |
| 21 特にない | | |

問 37 困りごとの相談相手は、誰ですか。(あてはまるもの全部に○印)

- 1 同居している家族
2 離れて暮らしている家族
3 兄弟姉妹
4 その他の親戚
5 職場の上司・同僚
6 地域の近所の人
7 友人
8 同業の仲間
9 民生委員・児童委員
10 町内会・自治会などの地域団体の役員
11 地域福祉活動コーディネーター
12 人権擁護委員
13 市・区役所の福祉相談窓口や保健所の相談窓口
14 平野区社会福祉協議会（あんしんさぽーと・くらしサポート・見守り相談室・生活福祉資金など）
15 平野区ボランティア・市民活動センター
16 地域包括支援センター・地域子育て支援センター・障がい者相談支援センター
17 介護支援専門員（ケアマネジャー）や福祉サービス事業所またはその職員
18 医療機関（医師・看護師等）や薬局（薬剤師）
19 NPO・ボランティアなどその他の民間団体
20 その他()
21 どこに相談していいかわからない
22 相談できる相手はいない

問 38 世帯年間収入についてうかがいます。（1 つに○印）

＊世帯全体のこの 1 年間の収入（税金・保険料・ボーナスを含む）をお答えください。国、県、市町村からの補助金や年金なども含めた金額でお答えください。（自営業の場合には、売上高から必要経費を差し引いた営業利益でお答えください。）

- | | | |
|-------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 100 万円未満 | 2. 100～200 万円未満 | 3. 200～300 万円未満 |
| 4. 300～400 万円未満 | 5. 400～500 万円未満 | 6. 500～600 万円未満 |
| 7. 600～700 万円未満 | 8. 700～800 万円未満 | 9. 800～900 万円未満 |
| 10. 900～1000 万円未満 | 11. 1000 万円以上 | 12. わからない |

<自由記載>

安心して住み続けられるまちづくりについてご意見やご要望ありましたら、自由にお書きください。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

このまま返送用封筒（緑色）に入れ、ポストへ投函してください。

平野区ふれあい・ささえ愛アンケート調査 実行委員会

	氏 名	選 出 団 体
実 行 委 員 長	田 中 智 偉 子	平野区社会福祉協議会 会長
副 委 員 長	橋 本 勝 三	平野区社会福祉協議会 副会長
副 委 員 長	黒 田 義 博	平野区社会福祉協議会 副会長
副 委 員 長	川 添 良 幸	平野区社会福祉協議会 副会長
委 員	松 本 清	平野区社会福祉協議会 事務局長
アドバイザー	金 澤 誠 一	佛教大学 社会学部 公共政策学科 教授

事 務 局	平野区社会福祉協議会
	地域福祉活動コーディネーター
	平野区まちづくりセンター

平野区ふれあい・ささえ愛アンケート調査
 ～地域のつながり・福祉課題に関する住民意識調査～

発行日 平成30年3月31日

発 行 社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
 平野区ふれあい・ささえ愛アンケート調査実行委員会
 〒547-0043 大阪市平野区平野東2-1-30
 平野区在宅サービスセンター内

☎ 06-6795-2525
 FAX 06-6795-2929

印 刷 株式会社 八広
 〒547-0048 大阪市平野区平野馬場1-19-2

MEMO